

令和元年度第3回図書館協議会議事録

1 開催日時 令和元年12月21日(土)午前10時～12時

2 開催場所 浦安市集合事務所3階 社会教育関係団体連携室

3 出席者

(委員) 押樋委員長 本多副委員長 小野田委員 越村委員 高倉委員
小松原委員 西村委員 松本委員 遠藤委員

(事務局) 中央図書館

館長 副館長 総務係長 レファレンスサービス係長 総務係司書
生涯学習課

こども図書館準備室長 こども図書館準備室副主幹

4 傍聴人 1人

5 議題

(1) 報告事項

- ① (仮称)浦安市子ども図書館の基本計画(案)について
- ② 令和元年度上半期利用統計及び事業報告について
- ③ 決算委員会について
- ④ 中央図書館リニューアルオープンについて
- ⑤ 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について

6 議事の概要

(1) 報告事項

- ① (仮称)浦安市子ども図書館の基本計画(案)について、事務局より報告を行った。
- ② 令和元年度上半期利用統計及び事業報告について、事務局より報告を行った。
- ③ 決算委員会について、事務局より報告を行った。
- ④ 中央図書館リニューアルオープンについて、事務局より報告を行った。
- ⑤ 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。

7 会議経過

(1) 報告事項

- ① (仮称)浦安市子ども図書館の基本計画(案)について、事務局より報告を行った。
その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) 駐輪スペースはどこにできるのか。

- (回答) 1階の公民館との間に駐輪場を設ける予定である。
- (質問) 視聴覚室はどのようなものができるのか。
- (回答) 行事や講座が開催できるよう、中央図書館と同レベルのものを整備する。
- (意見) 情報通信機器に親しめるような環境整備をし、子どもたちにタブレットなど情報機器の使い方やプログラミングを教える場所になってもいいのではないか。
- (回答) 様々な方から意見聴取をした結果、現状では従来の紙の情報を中心とした考え方で計画している。
- (意見) 図書館といえば紙という先入観があるが、電子書籍等がこれからは拡大していくと予想されることから、先行投資をするという視点を持ったほうがよいと思う。
- (意見) 小中学校でもタブレットが整備されて活用されつつある。成果や課題を把握したうえで子ども図書館としての対応を検討するのがよいのではないか。
- (意見) 子どもたちはみんなスマホを持っているから、スマホでやればいい。図書館が情報機器を買って並べる必要はないのではないか。新しい機器はすぐに買い替えが必要となる。
- (意見) 3Dプリンタなど、家庭では持てないような機器を置くというのも一つのアイデアである。
- (回答) 情報通信機器の導入については、図書館全体の話になる。情報通信機器に関しては、いろいろな媒体があるが、信頼のおける情報を得られるかどうかが大切であり、図書館ではこれまでも情報リテラシーに関する講座やインターネット講座等を実施してきた。また、今回の改修工事では館内のネットワーク環境を整備しており、図書館がこれらに対応していけるよう充実を図る必要があると考えている。
- (意見) 子ども図書館と今の図書館が連携をうまく進めて、良い図書館にしてほしい。
- (質問) 日の出分館は2階に移動するのか。
- (回答) 子ども図書館の計画であるので、1階は未就学児ゾーンとしている。音の管理もあり分けている面もある。
- (質問) 子ども図書館のカウンターはどこに配置されるのか。
- (回答) カウンターの配置は調整中である。未就学児のゾーンにはカウンターを設けるが、小学生ゾーン等はカウンターではなく、フロアワークでカバーしていくことも考えている。
- (質問) 各ゾーンの境目は壁で仕切られるのか。
- (回答) 床が段階的に上がっており、階段で上がってゾーンを移動する構造である。
- (質問) 貸出はゾーンごとで行うのか。
- (回答) 日の出分館を含めどこでもできるように考えている。
- (質問) 図書館と子ども図書館は同一組織となるのか。
- (回答) 館長は1名の予定。子ども図書館は図書館の中の組織として位置づける予定である。
- (意見) 公平な情報を与え、世の中の仕組みを教えるようになってほしい。
- (意見) 浦安市がヤングアダルトサービスを行うことは全国的にも注目されるし、期待されることになると思う。

(意見) 子育て世代は元町地域のほうが多くなっている一方で、子ども図書館が整備される日の出地区は高齢者も多くなりつつある。リタイア世代が子どもたちと触れ合える施設にもなるとよい。

- ② 令和元年度上半期利用統計及び事業報告について、事務局より報告を行った。
その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

(質問) リクエストについて、国会図書館への依頼が減っている理由は。

(回答) 中央図書館での利用者が多く利用していたが、工事による休館により減ったものと考えられる。休館中は分館で引き継いでいるが、印刷ができないなど暫定的であり、中央図書館ほどの利用はない。直接国会図書館を利用している可能性もある。

(意見) 3月のリニューアルの際には、離れてしまった利用者をいかに呼び戻すのが重要となる。

(意見) 改修工事による休館で利用者がどう動いたかなど、統計をまとめたうえで公表することを検討してほしい。

- ③ 決算委員会について、事務局より報告を行った。
その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

(質問) 職員研修費が減額となった理由は何か。

(回答) 参加した研修の違いによるもの。

- ④ 中央図書館リニューアルオープンについて、事務局より報告を行った。
その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

(質問) 読書通帳の配布は何年間続くのか

(回答) 継続して行う予定である。子ども図書館にも読書通帳機を設置する。

(意見) たくさん印字したら何かもらえるとよい。

(意見) 何を読んだかわかるので、子どもたちは喜ぶのではないか。

- ⑤ 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。

意見（質問）は特になし。

以上